

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園番号	1436411
園名	円融寺幼稚園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

心と身体を育む運動遊び

〈テーマの設定理由〉

- ・週一度、専任の講師と保育者による体操の指導を行っている。楽しんで参加しているが、更にいろいろな用具にも触れることで興味の幅が広がればと思い設定した。
- ・体操の時間だけではなく普段の保育でも触れられる様ホールや園庭に運動用具を設置し自然と楽しめるような環境作りも同時に行いたいと考えた。

2. 活動スケジュール

- ・週一度の体操の時間に取り入れながら身体を動かす。
- ・普段の保育でもホールや園庭に運動用具を設置し、自由に遊び、身体を動かす。

3. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定

◎体操の時間

【ホールにて】

- ・ビルドインバランスセット、ゆらゆらセット、ラバーリング、JP クッション等を使ってサーキット運動
- ・まっすぐプレートを使ってドッチボール

【園庭にて】

- ・ミカサマイルボールを使ってドッチボール
- ・鉄棒補助マットを使ってまえまわり、逆上がり
- ・グラウンドコートブラシを使って園庭整備

◎日常の保育時間

- ・自由に触れて遊べるようにホールに設置(ビルドインバランスセット、JP クッション等)
- ・ミカサマイルボールを使ってドッチボール
- ・園庭での活動時にヘッドマイクメガホン使用

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や教諭との関わり〉



「先生、手をつないで」
落ちそうで怖い子は保育者と手をつないで渡る



「落ちないように歩けるかな？」歩幅、スピードに気をつけながら渡る



「おなかがいたくないよ」補助マットがあるとまわりやすい様子



「こんなにたかくとべるよ」
ジャンプがたのしく何度も繰り返すとび



「ドッチボール、楽しいな」
試合のルールも理解し楽しく行っている様子



ねらいをつけて「さあ、投げるぞ！」



一人一個ボールを持つてのボール運動



「こんなに高くあがったよ」



「上手にとれるかな」
ボールをよく見て投げる、捕る

4. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

- 日々身体を動かし遊びを楽しんでいる子もいるが、個人差もあり、消極的な子もいる。保育者の働きかけや環境設定が大きな要素の一つということが改めて分かった。
- 子どもたちに合った遊具の高さ、幅、太さなどを見直すきっかけとなった。